

◎セルベックスカプセル, ○テプレノンカプセル [内]

【重要度】 【一般製剤名】テプレノン Teprenone 【分類】胃炎・胃潰瘍治療剤

【単位】◎50mg/Cap, ▼10%細粒

【常用量】150mg/日

【用法】1日3回食後 [脂溶性が高いため, 空腹時はほとんど吸収されない]

【透析患者への投与方法】減量の必要なし (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし (1)

【特徴】細胞レベルでの糖蛋白合成に関与し, 重炭酸分泌促進作用, リン脂質合成促進作用が認められており, 胃炎・胃潰瘍の欠損粘膜の修復作用, 胃粘液分泌作用により胃粘膜の再生と保護作用を示す。

【主な副作用・毒性】便秘, 口渇, 下痢, 掻痒, 肝障害など

【吸収】食後投与でのAUCは, 空腹時投与の36~50倍 (1)

【F】資料なし (1)

【tmax】5hr, 10hr (二相性) (1) 4.3~5.4hr (11)

【代謝】不明 (1)

【排泄】糞便中, 尿中, 呼気中に排泄。尿中未変化体排泄率は不明 (1) 尿中回収率22% [ラット] (1)

【t1/2】8hr (1)

【蛋白結合率】90%以上 (1)

【Vd】おそらく大きい (5)

【MW】330.55

【透析性】蛋白結合率が高いため透析で除去されにくいものと考えられる (5)

【O/W係数】高い (11) 無限大 [1-オクタノール/水系] (1) 【pKa】解離しない (1)

【更新日】20240530

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。